スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

【愛知県大府市】
令和５年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業
（運動部活動の地域移行に向けた実証事業）

自治体名	愛知県大府市
担当課名	大府市教育委員会学校教育課
電話番号	0562-46-3332

1．自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

人口	92,886人	部活動数	45部活
公立中学校数	４校	市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
公立中学校生徒数	2,734人	市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

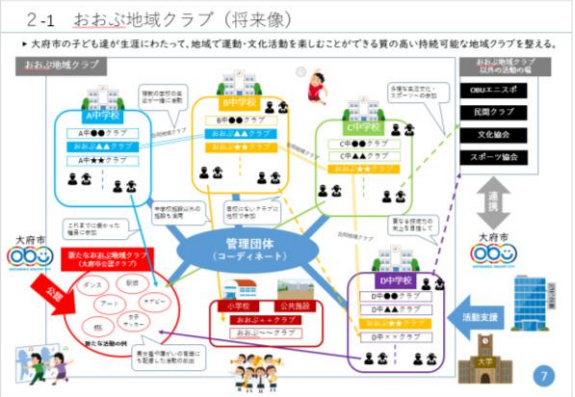
地域移行に向けて令和５年３月に「大府市部活動地域移行ビジョン」を策定し、公表している。

「大府市地域移行ビジョン」の中では、令和７年８月に土日の部活動を地域のクラブ活動とすることを示し、検討を進めている。現在、大府市の各中学校で行われている運動部活動は10から14種目と多く、また、部員数も単独で十分に活動できる状態である。そのため、現在部活動として行われている種目はできる限り地域クラブとして設置していく方針である。

しかしながら、土日の全ての部活動を地域のクラブ活動とするためには、地域クラブ全体の運営管理を行う管理団体の整理や指導者の発掘、参加料の徴収等の様々な課題をクリアしなければならない。

また、地域移行をきっかけにこれまで生徒のニーズはあるものの実施できなかった種目（ダンスやラグビー）等の種目についても、新たに設置できるよう検討を進めている。

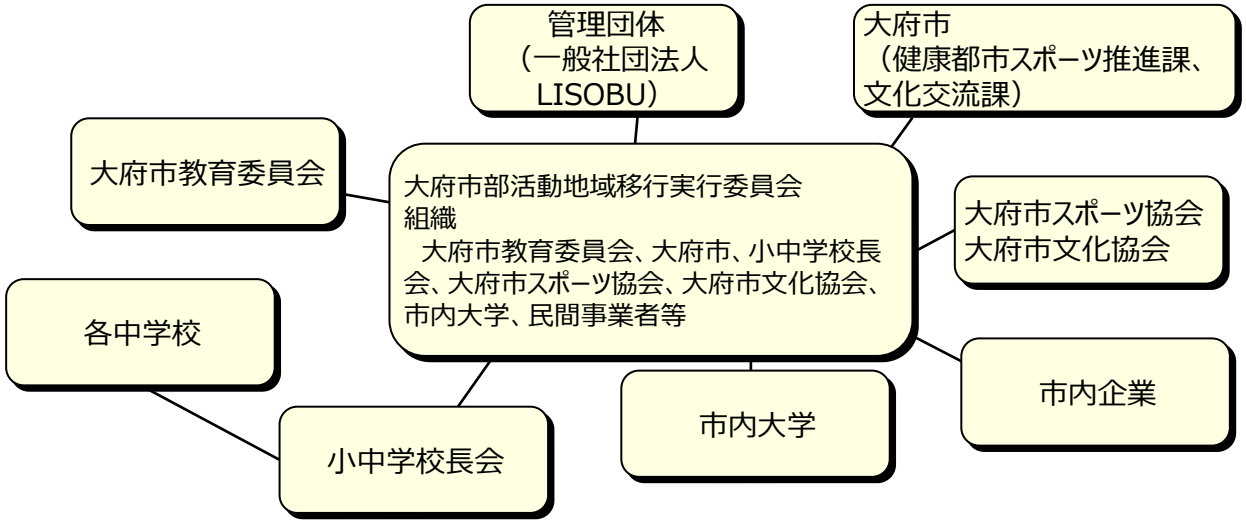




2．実証内容と成果

運営体制・役割

▼運営体制図（市区町村における推進体制図）



▼行政組織内での役割分担

● **教育委員会**（学校教育課）
・市立中学校との連絡・調整
・大学、事業所、各種団体との連携に向けた調整
・大府市部活動地域移行実行委員会の実施

● **首長部局**（健康都市スポーツ推進課・文化交流課）
・市スポーツ協会、文化協会への働きかけ
・大府市部活動地域移行実行委員会への出席

年間の事業スケジュール

令和５年６月	モデル事業実施に向けて生徒・保護者説明会開催
令和５年６月	第１回中学校部活動地域移行実行委員会開催
令和５年７月	委託契約締結
令和５年８月	モデル事業開始
令和５年11月	第２回中学校部活動地域移行実行委員会開催
令和５年12月	知多５市５町部活動地域移行情報交換会開催
令和６年２月	中学校入学説明会での動画配信
令和６年２月	部活動地域移行推進連絡会議開催
令和６年２月	第３回部活動地域移行実行委員会開催

2．実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

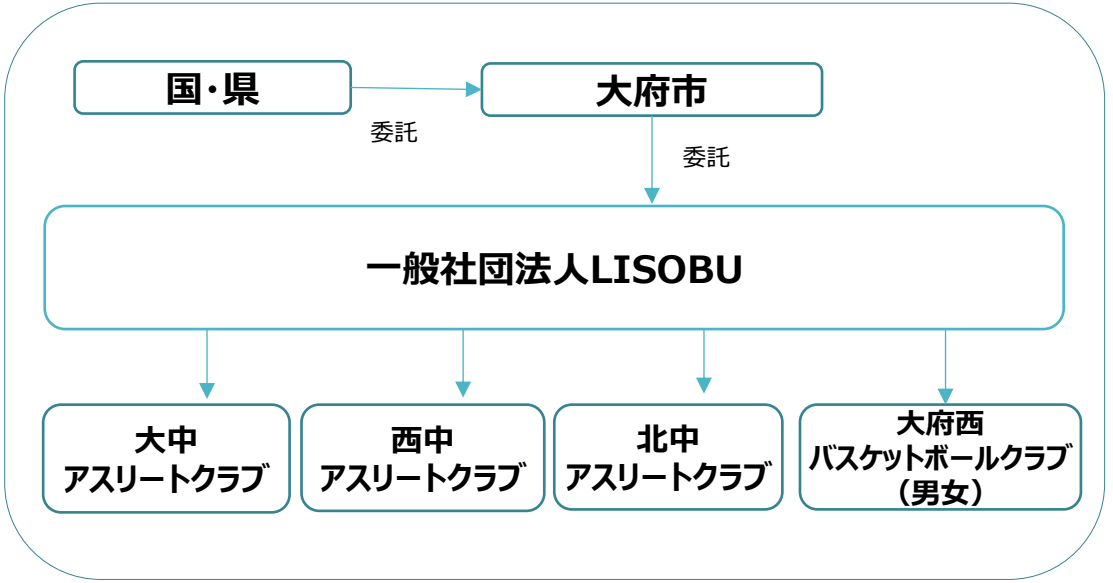
拠点校数	３校	地域クラブ活動に取り組んだ種目	男子バスケットボール,女子バスケットボール,陸上
地域クラブ活動に取り組んだ部活動数	５部活		

主な取組例

▼活動概要

拠点校名	大府西中学校
地域クラブ活動に移行した部活動数	３部活
地域クラブ活動で実施した種目	男子バスケットボール、女子バスケットボール、陸上
運営主体名	一般社団法人LISOBU
運営類型	民間スポーツ事業者運営型
１か月あたりの平均的な活動回数	バスケットボール：月３回程度 陸上：月３回程度
指導者の主な属性	地域団体指導者
活動場所	大府西中学校
主な移動手段	自転車
１人あたりの参加会費等（年額）	陸上：０円 バスケットボール：０円
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 指導者１人あたり：1,850円/年

▼運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



2．実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：ア．関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

- 地域移行後のクラブ運営に関する課題抽出のため、モデル事業として実施するクラブ活動の管理運営を委託し、その取り組み内容を踏まえ、地域クラブ活動の運営管理方法について検討した。
- 委託事業者の統括コーディネーターの配置により、市と関係団体との連絡調整を行った。

取組の成果

- モデル事業として実施した３中学校５クラブの運営を通して、管理運営の課題として、今後、４中学校単位で約60の地域クラブを運営管理するために必要となるリソースの確認を行った。
- 平日の学校部活動との切り分けや教員顧問との連携が必要となるため、ICTを活用した管理が必要になることを把握した。
- 統括コーディネーターが市内中学校を定期的に巡回したことにより、地域指導者の指導を確認し、適切に行われているかの確認や、生徒のニーズや教員の地域移行後のクラブ活動への関心等が整理できた。

今後の課題と対応方針

令和５年度の実証事業を通した地域クラブ運営の在り方を検討した結果、１事業者のみに頼ったクラブ運営は運営規模や持続可能性、意思決定過程の不透明さ等の観点から望ましくないと判断した。そのため、今後、令和６年度中に「おおぶ地域クラブ連絡協議会」を設立し、協議会の中で地域クラブの運営管理を行っていくことを検討している。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

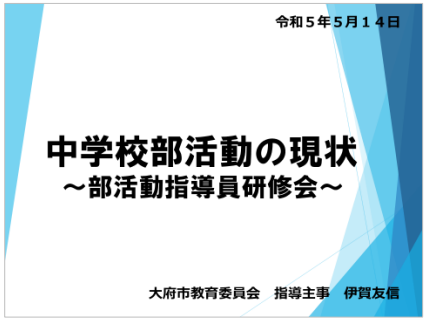
▼取組項目名：イ：指導者の質の保証・量の確保

取組事項

- 市内大学、企業、地域総合型スポーツクラブ等と連携し、指導者を確保する。
- 指導者への研修を行う。

取組の成果

- 市内大学と令和６年度からの連携事業の実施について協議した。
- 地域移行後のクラブの指導者確保のため、市内の事業所を訪問し、社員への働きかけについて協力を依頼した。
- 部活動指導員への研修と合わせ、研修会を開催し10名が参加した。その中で、大府市の地域移行の方針や中学生との関わり方、救命救急講習を行った。



特に工夫した事項

- 連携を検討している大学は教員養成やスポーツ指導者育成に長けており、地域クラブの指導者を確保するために連携は必須であり、その連携方法について協議を重ねた。
- 市内には企業スポーツに力を入れている大規模な事業所が複数あるため、それらの事業所に対し、地域クラブの指導者として協力いただけるよう働きかけを行っている。

今後の課題と対応方針

- 来年度の実証事業として市内大学と指導者育成研修及び人材バンクの設置に関する委託事業を実施する。
- 市内の事業者に対し、継続的に地域クラブへの協力依頼を行い、指導者の確保に努める。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

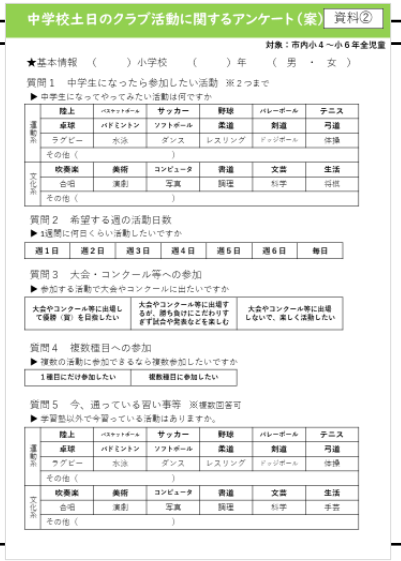
▼取組項目名：オ：内容の充実

取組事項

・「大府市地域移行ビジョン」の中で、生徒のニーズがあり指導者と活動場所の確保ができる種目について新たな地域クラブとして積極的に設置していく旨を示している。生徒のニーズや既存のクラブとの連携について調査・研究した。

取組の成果

・市内全小学４年生から6年生に対して中学生になったら参加したい活動についてのアンケート調査を実施した。
・地域で活動しているスポーツ団体と協議し、生徒にニーズのある活動について新たな地域クラブとしての協力や既存の活動団体のサポート体制について検討を進めている。


中学校土日のクラブ活動に関するアンケート（案） 資料②

対象：市内小４～小６年全児童

★基本情報 （ ）小学校 （ ）年 （ 男 ・ 女 ）

質問１ 中学生になったら参加したい活動 ※２つまで

▶ 中学生になってやってみたい活動は何ですか

運動系	陸上	バスケットボール	サッカー	野球	バレーボール	テニス
	卓球	バドミントン	ソフトボール	柔道	剣道	弓道
	ラグビー	水泳	ダンス	レスリング	ドッジボール	体操
	その他（ ）					
文化系	吹奏楽	美術	コンピュータ	書道	文芸	生活
	合唱	演劇	写真	調理	科学	将棋
	その他（ ）					

質問２ 希望する週の活動日数

▶１週間に何日くらい活動したいですか

週１日	週２日	週３日	週４日	週５日	週６日	毎日

質問３ 大会・コンクール等への参加

▶ 参加する活動で大会やコンクールに出たいですか

大会やコンクール等に出場して優勝（賞）を目指したい	大会やコンクール等に出場するが、勝ち負けにこだわりすぎず試合や発表などを楽しむ	大会やコンクール等に出場しないで、楽しく活動したい

質問４ 複数種目への参加

▶ 複数の活動に参加できるなら複数参加したいですか

１種目にだけ参加したい	複数種目に参加したい

質問５ 今、通っている習い事等 ※複数回答可

▶ 学習塾以外で今習っている活動はありますか。

運動系	陸上	バスケットボール	サッカー	野球	バレーボール	テニス
	卓球	バドミントン	ソフトボール	柔道	剣道	弓道
	ラグビー	水泳	ダンス	レスリング	ドッジボール	体操
	その他（ ）					
文化系	吹奏楽	美術	コンピュータ	書道	文芸	生活
	合唱	演劇	写真	調理	科学	手芸
	その他（ ）					

今後の課題と対応方針

・児童へのアンケート結果を踏まえ、今後、市内の活動団体と連携し、新たな地域クラブの設置に向けて検討を進めていく。
・新たな地域クラブ以外にも、既に地域で活動しているクラブを連携クラブとして位置付け、その活動に対して広報や活動場所の提供等のサポートをすることで中学生の活動の選択肢は増えるため、連携に向けて協議を進めていく。


【集計②】

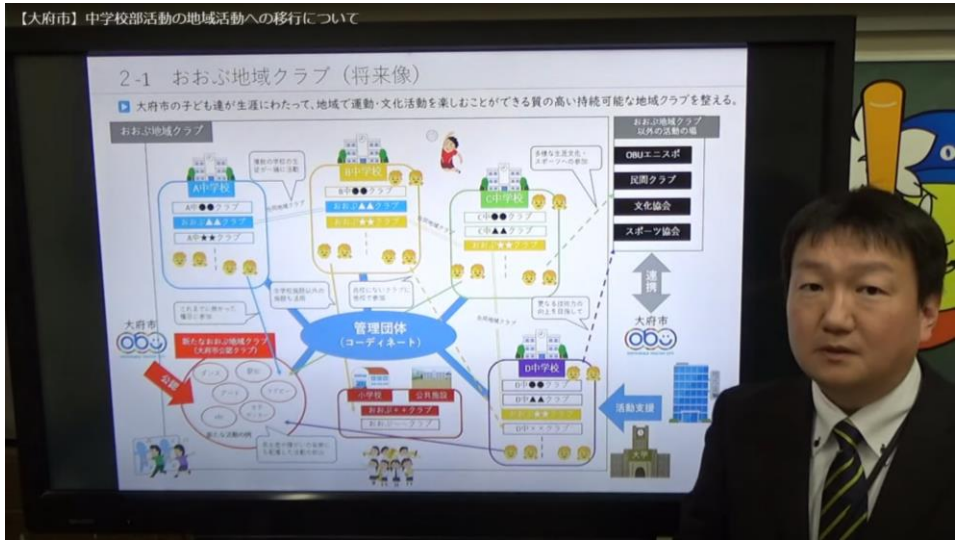
中学生になったら参加したいスポーツ・文化活動

	回答	
調理	6.49%	415
バスケットボール	5.96%	381
バドミントン	5.95%	380
ドッジボール	5.43%	347
サッカー	4.69%	300
ダンス	4.66%	298
水泳	4.46%	285
コンピュータ	4.37%	279
美術	4.32%	276
陸上	4.23%	270
卓球	4.19%	268
バレーボール	4.12%	263
弓道	3.88%	248
写真	3.35%	214
科学	3.21%	205
野球	3.08%	197
吹奏楽	3.07%	196
ソフトテニス	2.96%	189
体操	2.38%	152
書道	2.21%	141
演劇	2.03%	130
合唱	1.96%	125
バイオリン	1.92%	123
将棋	1.72%	110
剣道	1.72%	110
弦楽器	1.55%	99
ソフトボール	1.31%	84
文芸	1.08%	69
生活	1.05%	67
（回答未選択）	0.99%	63

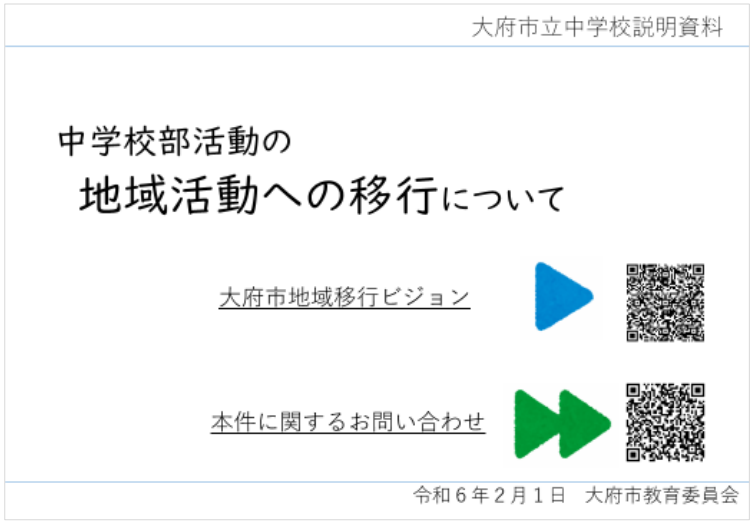
2．実証内容と成果

スポーツ庁

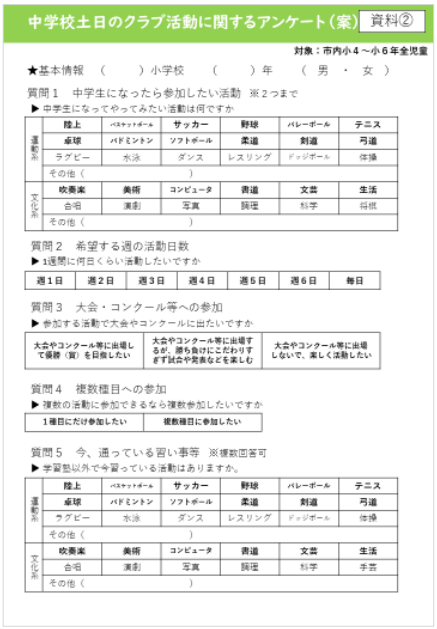
参考資料（アンケート結果、広報物、協議会等で使用した資料の抜粋等）

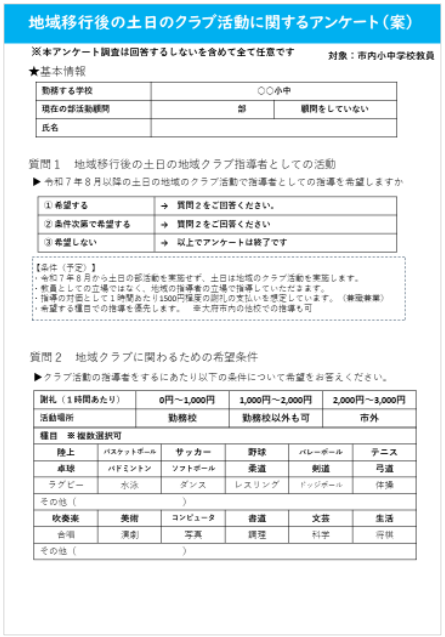


【中学校入学説明会動画】



【中学校入学説明会資料表紙】





【児童・教員アンケート】

2．実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【バスケットボール①】



【陸上①】



【バスケットボール②】



【陸上②】

2．実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和４年　　**令和５年**

協議会設置、検討開始　→　モデル事業①の実施

【協議会の設置】
大府市部活動地域移行準備委員会（R4年度）
（委員構成）
教育委員会、大学、事業者、スポーツ・文化協会、校長会、市長部局
（開催経緯）
R4.11.10　第1回準備委員会
R4.12.20　第2回準備委員会
R5.3.2　　第3回準備委員会
（内容）
部活動地域移行に向けての方針の策定と課題整理を行った。
（成果）
準備委員会で検討を重ね、R5.3.26「大府市地域移行ビジョン」を策定し、発出した。

【協議会の設置】
大府市部活動地域移行実行委員会（R5年度～）
（委員構成）
教育委員会、大学、事業者、スポーツ・文化協会、校長会、市長部局、高校、保護者
（開催経緯）
R5.6.7　第1回実行委員会
R5.11.9　第2回実行委員会
R6.2.28　第3回実行委員会
（内容）
部活動地域移行に向けての体制整備や参加料の徴収等について検討を行った

【モデル事業①の実施】
（事業概要）
地域移行のモデル事業として3中学校5部活動で地域クラブ活動を実施した。
（実施時期）
令和５年８月～令和６年２月
（実施主体）
一般社団法人LISOBU
（実施種目）
大府中：陸上
大府西中：陸上、バスケットボール（男女）
大府北中：陸上

2．実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和６年

令和７年

運営管理団体の設立 → モデル事業②の実施 → 地域クラブ活動の開始

【運営管理団体の設立】
（設立の目的）
おおぶ地域クラブを円滑に運営管理していくため、「おおぶ地域クラブ連絡協議会」を新たに設置し、おおぶ地域クラブの運営を担う。
（構成メンバー案）
教育委員会、大学、事業者 等
（設立までのスケジュール）
R6.5　第1回実行委員会
R6.9　第2回実行委員会
R7.1　第3回実行委員会
R7.3　設立総会
※大府市部活動地域移行実行委員会内で設立に向けた検討を行う

【モデル事業②の実施】
（事業概要）
大学との連携事業として指導者育成プログラムの構築と大学生指導者人材バンクを設置する。

・指導者育成プログラム
→ クラブ指導者となるものに対し、指導者として必要な基礎知識等を習得させるため、大学による講義・オンデマンド配信を実施する。
・大学生指導者人材バンク
→ 安定的な指導者の確保のため、大学内で人材バンクを構築し、必要な指導者を配置できる体制を整える。

【地域クラブ活動の開始】
全ての土日の活動を地域クラブ活動として実施
（開始時期）
令和７年８月～
（内容）
運営管理：おおぶ地域クラブ連絡協議会
参加料：2000円／月程度を予定

3．今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

年度	R5	R6	～R7.7月	R7.8月～	R8～
名称	（学校）部活動 ※一部で地域クラブモデル事業			地域クラブ	
位置付け	学校教育の一環			生涯学習（文化・スポーツ）	
運営主体 （土日）	学校			地域クラブ	
指導者	・教員 ・部活動指導員、外部指導員（地域の指導者）			地域の指導者 （教員は兼職・兼業可）	